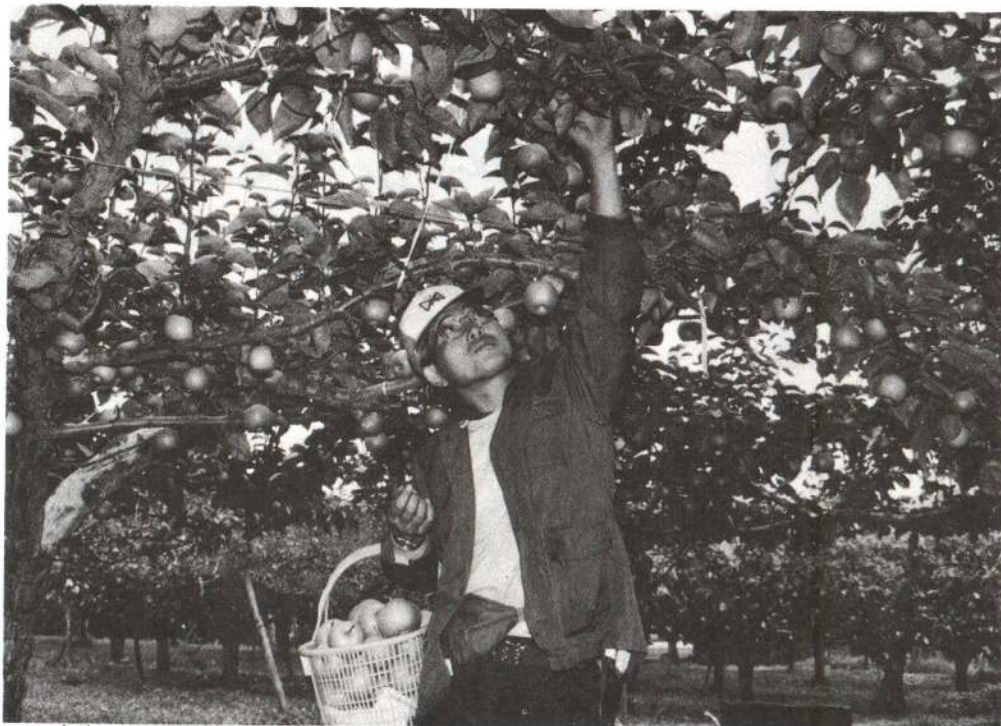


マイタウンガイド

上川沿地区編



▲中山ではナシの収穫が始まりました。

今年は水不足で、実が順調に大きくなるか心配していましたが、まあまあ順調なようです。今もいでののは新水という品種ですが、八雲や多摩も取りはじめます。

収穫したナシは市日に少し出すほかはみんな選果場へ出荷しますよ。先月二十五日から選果場では洋ナシの作業が始まっていて、新水など和ナシは明日七日が最初になります。価格はあんまり注意してませんが、これまでと違って少し青いうちに出荷するからか、思ったより上がらないという人や、上がったきるとるという人さまざまですね。

(九月六日取材)



佐々木 博 夫さん

(中山)

南バイパス本格着工!

国道一〇三号大館南バイパスの本格的な工事が進められています。総延長七・七キロメートルに及ぶこのバイパスのうち、今年度は山館、餌釣間の三・七キロメートル(第一工区)で山館トンネル(約二百メートル)の掘削工事、羽立橋(四十二メートル)の架橋工事が始まりしました。

南バイパスは、山館を起点に羽立、餌釣、池内、舟場、根下戸と米代川沿いに細長く広がる上川沿地区を縦断し、下川沿地区立花地内で国道七号線と結ばれます。

またバイパスは、餌釣の日吉神社付近で、現在東台病院周辺まで工事が進んでいる市道東バイパスと立体交差し、根下戸新町では大館西道路のインターチェンジと接続、さらに池内、根下戸地内で接続する国道、県道等とも信号等が必要としない立体交差方式が採用され、スピードアップが図られます。

将来は、大館西道路と東北縦貫道十和田インターチェンジとを結びアクセス道としての機能を果たし、交通体系の高速化に大きな役割りを担うものと期待されています。



▲工事が進む第一工区(山館)